

事業番号	事務事業名	物産館臨時管理費	所管課名	産業観光課	令和 3 年度課長名	小椋 正己
03601	政策名	2 地域経済を支える里づくり	係名	農政係	担当者・シート作成者	角田 貴之
	施策名	21 農業の振興	根拠法令等			

1. 事務事業の概要

①事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
<input type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度 ~ 年度) <input checked="" type="checkbox"/> 単年度のみ	老朽化した鏡野町物産館「夢広場」の改修事業 R2 設計 R3 改修工事	整備後20年が経過しており、施設及び設備の老朽化が著しいため改修を行う。

2. 事務事業の対象・意図・活動・成果指標

①対象(誰、何を対象にしているのか)		④対象指標		単位	区分	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
ア	鏡野町物産館「夢広場」	→	ア	箇所	見込 実績		1 1	1 1	1	
イ		→	イ		見込 実績					
ウ		→	ウ		見込 実績					

②意図(対象をどのような状態にしたいのか)		⑤成果指標(意図の達成度)		単位	区分	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
ア	快適な環境の整備	→	ア	箇所	目標 実績 達成率		0 0 #DIV/0!	1 1 100.0%	1	#DIV/0!
イ		→	イ		目標 実績 達成率					
ウ		→	ウ		目標 実績 達成率					

③主な活動内容		⑥活動指標		単位	区分	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
ア	施設の更新	→	ア	千円	目標 実績 達成率		6,625 6,613 99.8%	115,653 83,669 72.3%	30,000	#DIV/0!
イ		→	イ		目標 実績 達成率					
ウ		→	ウ		目標 実績 達成率					

3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計 01		06		項 01		目 06		01		06		中事業		予算上の事業名		事業番号
	一般会計		農林水産業費		農業費		農業施設費		01		12		物産館臨時管理費		03601		
予算(千円)	1 年度 実績	2 年度 実績	3 年度 実績	4 年度 見込	5 年度 見込	前年比	決算 (千円)	1 年度 実績	2 年度 実績	3 年度 実績	4 年度 見込	5 年度 見込	前年比				
国庫支出金							国庫支出金										
県支出金			872			872	県支出金			872			872				
町債							町債										
その他特財			100,000			100,000	その他特財			60,000	40,000		60,000				
一般財源		6,625	43,459			36,834	一般財源		6,613	22,796	20,662		16,183				
合計		6,625	144,331			137,706	合計(A)		6,613	83,668	60,662		77,055				
財源名称							従事正職員人数		1	1							
							延べ業務事務時間		30	60				30			
							人件費計(千円)(B)		100	201				101			
	最終予算額		144,331 千円	予算執行率		57.9%	トータルコスト(A+B)		6,713	83,869	60,662			77,156			
主な 支出事業内容 (予算)	委託料(資産:土地以外)				4,400 千円		主な 支出事業内容 (決算)	委託料(資産:土地以外)				495 千円					
	工事請負費(資産:土地以外)				115,953 千円			工事請負費(資産:土地以外)				65,609 千円					

事業番号	03601	事務事業名	物産館臨時管理費	所管課名	産業観光課
------	-------	-------	----------	------	-------

4. 事務事業の環境変化・住民意見等

① 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?
農村地域の収益増加及び、都市と農村の交流のため整備された施設。設置後25年が経過し、このほど大規模な修繕を行った。
② この事務事業に関するこれまでの改革・改善の取り組み経緯
単純な改修だけでなく、設置時に比ベニーズの変化があったものについて、適宜、増設、廃止を行った。
③ この事務事業に対して、関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が、どの程度寄せられているか?
使用者、利用者の要望をふまえ、導入資機材について検討した。

5. 事業評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性(この事務事業の目的は町の政策体系に結びついているか? 意図することが結果に結びついているか?)		
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	理由説明	地域経済を支える農業の収益源として機能している。
	② 町が関与する妥当性(この事業は町が行わなければならないものか? 税金を投入して行うべき事業か? 住民や地域民間等に任せることはできないか?)		
<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である	理由説明	町の施設であり、町が修繕する必要があった。	
③ 対象・意図の妥当性(事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す余地がないか?)			
<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 適切である	理由説明	農産物の販路維持に必要な施設の維持であり必要性がある。	
有効性 評価	④ 成果の向上余地(成果向上の余地はないか? 成果を向上させる有効な手段はないか? 何が原因で成果が向上しないのか?)		
	<input type="checkbox"/> 向上余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 目標水準に達している	理由説明	単年度事業であり、事業量も計画通り進捗した。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響(事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無は? 目的を達成するには、この事務事業以外に方法はないか?)		
<input type="checkbox"/> 影響がない <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある	理由説明	年月が経過し、修繕する必要が生じれば、また修繕する必要がある。	
⑥ 方法・手段の改善余地(やり方等を改善して成果をより向上させることはできないか?)			
<input type="checkbox"/> 改善余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 改善余地がない	理由説明	単年度事業であり、事業量も計画通り進捗した。	
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地(成果を下げずに仕様や工法の見直し、住民の協力などで事業費を削減できないか?)		
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	理由説明	故障箇所等の修繕が主であり、削減余地がない。
⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地(成果を下げずにやり方の見直しや民間委託などでコスト削減できないか?)			
<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	理由説明	事業コストのほとんどは工事請負費、委託費であり、人件費はほとんど生じていない。	
公平性 評価	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地(事業内容が「対象」の全体でなく、一部の受益者に偏っていないか? 受益者負担は公平・公正となっているか?)		
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である	理由説明	農産物の出荷意欲のある者はだれでも出荷可能な施設である。

6. 事業評価の総括と今後の方向性

① 上記の評価結果	② 全体総括(振り返り・成果・反省点)・評価結果の根拠
A 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり B 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり C 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり D 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり	単年度事業であるが、物流の停滞により、資材の入手が困難となり、繰り越し事業となった。
③ 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可	④ 担当課としての事業の方針
<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業完了	今後の改革改善案
⑤ 改革改善案を実施する上で解決すべき課題	